

# 平成21年度事業計画書

学校法人新潟青陵学園

# 目 次

序文 .....	1
1 教育方針・教育目標 .....	3
2 沿革 .....	7
3 設置する学校の概要 .....	8
1) 設置する学校・学部・学科等 .....	8
2) 当該学校・学部・学科等の入学定員、学生数の状況 .....	9
3) 役員・教職員の概要等 .....	10
4 事業計画の概要 .....	12
1) 当該年度の事業（経営）の概要 .....	12
2) 当該年度の主な事業の目的・計画 .....	18
5 財務計画の概要 .....	22
1) 経年比較等 .....	22
2) 過年度の資産総額（純資産額）の推移 .....	25

# 平成21年度事業計画書

学校法人新潟青陵学園

私学全体が注視する平成20年度の入学定員未充足の大学が、565大学中266校（未充足割合47.1%）、360短大中243校（未充足割合67.5%）となっており、前年度の未充足割合、大学39.7%、短大62.2%を大きく上回り学生募集環境が一段と悪化している。加えて、サブプライム騒動に始まる金融危機から世界同時不況へ、更には世界中の雇用情勢が悪化している。

このような厳しい状況下の差し迫った課題として、資産の運用と保全、入学者の確保という経営上の課題が指摘されている。一方では、家計の急変に伴う授業料の減免、奨学金の給付、教育ローンの利子負担などの支援方策が大学にも求められるようになってきている。また、学生の就職活動も厳しさを増しつつあり、就職相談体制の強化が、文部科学省をはじめとしてさまざまな方面から叫ばれている。

これら当面する課題の他に中長期的な課題として、教育の質の向上と経営基盤の強化の両立が指摘されている。教育の質の向上については、平成19年12月に中教審から学士課程教育の構築に向けての答申が出され、引き続き、20年9月からは大学の質の保証に関して、設置基準、設置認可、事後評価としての認証評価、さらには公的な支援措置のシステム全体のあり方について、新たな審議が開始されている。同時に20年7月には教育振興基本計画が閣議決定されて、私学関係では「私学助成の総合的支援」、「私立大学の教育研究の振興」、「学校法人に対する経営指導」が重点的な取り組みの事項に位置づけられて、国の基本計画に採用されている。

経営基盤の強化に関しては、厳しい財政状況の中で私学助成の予算枠として前年度比1%減に抑え込まれる結果となった。しかし文部科学省では、経常費助成の一般補助を確保しつつ特別補助で、地域貢献など各大学の個性に応じた取り組みへの支援を充実したいとしている。さらに、私学助成だけでなく国公私立大学全体を通じた支援策として、地域振興に貢献する「戦略的大学連携支援プログラム」や国際化に向けての「国際化支援整備事業」さらには「大学教育学生支援推進事業」といった新しい事業や拡充する事業への積極的なご活用を促している。

また、従来のアイデア競争の事業から、学士力の確保や教育力向上のための各大学の地道な取り組みに応じて教育資源を配分する方法に内容を改めている。なお、前述の「大学教育学生支援推進事業」や従前の「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」は、積極的にチャレンジできる補助事業と承知している。

次に、私学の公共性から文部科学省は、法令遵守と経営基盤の強化、財務状況に加えて、教員や施設の状況、受験者合格者入学者数などの積極的な情報公開、CO<sub>2</sub>削減の毎年度1%減に向けての省電力化、ペーパーレス化等の省エネルギーの促進と地球温暖化対策の必要性の啓発、資産運用の安全性確保と統制環境の確立などを求めている。

目新しい国家的な新型インフルエンザ対策にあつては、都道府県で第1例目の患者が確認された時点で、都道府県が学校の設置者に対して学校の臨時休業の要請を行うこととした。私立大学にあつては都道府県保健部局から、私立高等学校・幼稚園にあつては都道府県私立学校担当部局から要請することの系統を明確に定めるなど、政府行動計画の抜本的改定が行われた。

翻って、新潟青陵学園の平成20年は変革の年であった。大学院の充実、認定看護師研修センターの発足、学生生活のための施設内容の充実、等を目的にして6号館校舎が完成した。また、大学基準協会による大学評価および認証評価を受審し、大学基準に適合と認定されて、大学基準協会の正会員校となった。続いて3月には、新潟青陵大学の学術研究の活性化を図り、会員相互の緊密な交流による学際的、かつ、独創的な研究成果を挙げるとともに、その成果を社会への還元に努め、地域に貢献することを目的とした新潟青陵学会が発足した。

さらには、新潟青陵大学を代表校にして県内10大学が申請した「共生型大学連携による新潟県の人材確保・養成の短期的及び包括的施策による地域貢献」が文部科学省の「戦略的大学連携支援事業」（広域型）に採択された。また、競争的な研究資金である科学研究費補助金（科研費）においても3件が採択された。

6号館校舎の完成に合わせて新潟青陵大学認定看護師研修センターが、平成20年10月1日に開設し、6か月間の研修期間を経て第一期生の修了生を送り出した。また、新設の大学院として始めて臨んだ臨床心理士資格試験では、合格率78%の結果を出し、後輩の大学院生にも大きな刺激をもたらした。さらに、社会人の職業キャリア形成に応えるために、学校教育法で規定する履修証明制度を活用した人材養成機関である「新潟青陵リカレント・エデュケーション大学」を短大の教学組織に設置した。

これらの様々な変革に加えて、大学院・大学・短大の全学的なFD活動としての授業公開・授業見学を実施した。このFD活動は、学生の顧客満足の実現を基本に据えて、授業改善を目的にしたものである。また、職員にあってもOJT（業務訓練）に加えてSDの組織的な取り組みが進んでいる。

これらの変革を基盤に据えて、平成21年度は、修士課程教育・学士課程教育・短期大学士課程教育の充実発展を目指している。いくつかの課題を解決した後の平成21年度の事業として、規模内容に新鮮みに欠けるが、平成19年度から継続事業として実施している校舎の外壁改修工事の施工があげられている。その概要は、以下のとおりである。

・平成19年度	1号館校舎南面	21,000,000円	施工済み
・平成20年度	2号館校舎	30,975,000円	施工済み
・平成21年度	3号館校舎南面	32,550,000円	予算計上
・平成22年度	1号館校舎北面	32,000,000円	年次計画

高等学校にあっては、中卒者数の減少傾向及び公立高校志向の強まる中で、定員割れの続く生活服飾科を来年度募集停止とし、大学・短期大学部と連携して高大一貫コースを新設し、定員確保の抜本的改善と学校全体の活性化を目指す。このため、今年度は中学校をはじめ関係方面への趣旨説明や生徒募集を積極的に行い、定員確保に努め、財政内容の改善を期すこととしている。

なお本学園は、学校法人の高い公益性に鑑みて、在学生・保護者等の関係者の理解と協力を得るためにも、積極的に財務の内容を公開し、或いは、教育研究活動等の状況についても積極的に情報を公開し、説明責任と透明性の確保に努めていることを申し添えます。

次に、教育方針・教育目標、沿革、設置する学校の概要、事業計画の概要、財務計画の概要を示す。

## 1 教育方針・教育目標

### <新潟青陵大学大学院・新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部>

本学では、“教育方針・教育目標”を設定して、「本学が目指す学生の姿」「本学が目指す教職員の姿」並びに本学の設置母体である新潟青陵学園の「本学園が目指す学園の姿」の三つのアドミッション・ポリシーを以下のように提示している。

#### 本学の教育方針・教育目標

##### 一 本学が目指す学生の姿

- 1 学生は、尊敬されるに足る人間として自ら恃(たの)むところを確かにするとともに、自己の実現に努力を惜しまない。
  - (ア) 自他の生命に対する畏敬の念を持ち、お互いに生かされ、扶けあっていることに感謝し、広い視野と慈しみの心を持って人間及び社会の本質を理解できる。
  - (イ) 様々なものに感動する心を持ち、それを言葉や音楽、絵画、身体などを通じて創造的に表現できる。
  - (ウ) 周囲の現実を把握し、社会にあっては上司、同僚、家族、学内にあっては教職員、友人などと認識を共有し、かつ自己の意見を発表してこれを理解させることができる。
- 2 学生は、社会人として必要な基本的教養と礼儀を身に付けている。
  - (ア) 隣人に対して、笑顔で気持ちよく挨拶することができる。
  - (イ) 相手の立場を尊重し、意見に耳を傾け、時間や約束が守れる。
  - (ウ) 自己責任の原則を理解し、自分の態度や習慣、身だしなみを客観的に評価できる。
  - (エ) 弱者を助けるためや、住みよい環境整備のために自らの犠牲をいとわないなど、公共の意義を理解している。
  - (オ) 生涯にわたって継続して培う意義がある趣味を持っている。
- 3 学生は、新入社会人として必要な知識、技能を身に付けている。
  - (ア) 専門職としての見識と能力を保持し(必要な検定や資格を取得する。)さらにその向上に努めている。
  - (イ) 国内外の政治、経済、社会事情について、新聞などにより、周囲の会話に参加できる程度の一般常識がある。
  - (ウ) 人前で3分間程度のスピーチが原稿無しでできる。
  - (エ) 読解、計算などの基本的能力に自信を持ち、少なくとも一つ以上の外国語について日常基礎会話ができる。
  - (オ) 専門の業務に必要なコンピュータによる情報処理能力を身に付ける。

##### 二 本学が目指す教職員の姿

- 1 本学教職員は、その目的意識(志)、言動、姿勢をもって、学生に感動を伝えることを最大の価値とし、学生から敬愛され、評価される存在である。
  - (ア) 学生の人格と立場を尊重し、学業遂行、授業理解支援のために最善の努力を惜しまない。
  - (イ) 授業内外の指導、事務の応接などを通じて、人格的な感化を及ぼす存在である。

- (ウ) 学生の態度や習慣、身だしなみを指導するにあたって、率先してその範を示す存在である。
- 2 本学教職員は、地域に貢献し、評価される本学の、価値ある不可欠の構成員である。
  - (ア) 本学が目指す姿を自らのものとし、その達成に全力を尽くしている。
  - (イ) 自らの属する学部、学科、部課その他のグループ全体の向上、発展のために創意、工夫と献身的努力を惜しまない。
  - (ウ) 本学において、上司、同僚及び部下から敬愛される存在である。
  - (エ) 地域社会において、よき隣人であると共に、本学を代表して尊敬される存在である。
- 3 本学教職員は、その研究分野又は担当する事務の分野において、本学内外から評価され、尊敬される存在である。

### 三 本学園が目指す学園の姿

- 1 本学園は、上記の項目に掲げた資質を備えた学生の育成に全力を尽くすとともに、地域の社会人に開かれた存在である。
  - (ア) 理事会を中心とするリーダーシップの発揮と教授会、職員会議などによる教職員の意見申し出との調和が図られている。
  - (イ) 保護者、卒業生代表、地域、職域代表などからの意見を積極的に吸い上げ、地域に密着する教育目標の設定など学校運営の重要事項に反映している。
  - (ウ) 科目履修など、社会人教育の充実が図られている。
  - (エ) 公開講座、図書館利用など市民の便宜が図られている。
  - (オ) 周辺、近隣地域との結びつきに支えられている。
- 2 本学園は、学生及び地域社会を顧客とし、顧客満足を徹底している。
  - (ア) 専門的、目的的教育に関し、地元企業の発展の方向に即している。
  - (イ) 就職活動支援その他学生の面倒見の良いことで知られている。
  - (ウ) 学生の専門的な資格又は検定の取得支援の対策が充分である。
- 3 本学園は、教職員の十分な満足を得ている。
  - (ア) 本学園が顧客満足の成果を収め、教職員の創意工夫が生かされているなど、教職員に自己実現の満足感がある。
  - (イ) 本学園が内外の環境変化に対応して発展する意欲と能力を持ち、地域が誇りとし得る学園を目指すなど学園の将来に不安がない。
  - (ウ) 環境問題など今日的な関心事に率先して対応する積極性がある。
  - (エ) 学園の情報は充分に開示され、学園内の意思の疎通に支障がない。
  - (オ) 教職員は、能力とその成果によって酬いられ、かつその待遇は、県内類似の職種に比して劣るところがない。
  - (カ) 男女共同参画社会実現などの勤務環境が保証され、阻害要因是正の為の苦情処理制度が整備されている。



## 養成しようとする人材像及び教育目標

### 【新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科】

本学大学院臨床心理学研究科臨床心理学専攻の教育研究上の目的は、臨床心理学とその関係分野において実践的な教育と研究を通じ、高度な専門知識を修得させるとともに、職業人として自律した心理臨床家を育成することにある。

### 【新潟青陵大学看護福祉心理学部看護学科】

看護学科の教育上の目的は、看護に必要な知識と技術を修得させるとともに、広く深い教養と豊かな人間性を培い、看護の専門職として国際社会において貢献することのできる人材を育成することにある。

### 【新潟青陵大学看護福祉心理学部福祉心理学科】

福祉心理学科の教育上の目的は、生命尊重・人間尊重の理念に基づき、人々のクオリティ・オブ・ライフの向上を図るため、福祉学・心理学・社会学等の専門知識・技術の応用力、および、豊かな感性、国際感覚を持ち合わせた専門家を養成することにある。

### 【新潟青陵大学短期大学部人間総合学科】

人間総合学科の教育上の目的は、人生に目的（志）を持ち、それを実現するに十分な表現能力や豊かな感性とライフサイクルに対応して地域社会に貢献できる知識や技術（多様な資格と検定）を身につけた人材を養成することにある。

### 【新潟青陵大学短期大学部幼児教育学科】

幼児教育学科の教育上の目的は、幼児教育分野における実践的教育を通して、万物に対する深い愛と広い視野、豊かな感性をもって保育を創造することができる専門家を養成することにある。

## <新潟青陵高等学校>

高等学校では、“校訓”及び“教育目標”に基づくとともに、「学校運営の方針（ビジョン）」を設定して教育活動に当たっている。

### 校 訓

「至誠」（まごころ）

### 教育目標

意欲的な学習態度を身につけ、個性豊かな創造力を養う。

明るい学校生活をとおして友情と人間愛を養う。

自主・自律の精神を養い、勤労意欲を高める。

心身ともに健康な人間を育成する。

## 学校運営の方針（ビジョン）

### 1 基本方針

- (1) 校訓「至誠」を胸に、自信と自覚を持って生きる志の高い生徒を育成する。
- (2) 生徒・保護者のニーズに応え、大学進学をはじめとする進路希望の実現に努める。

### 2 具体的方針

#### (1) 定員の確保

積極的な生徒募集活動により本校のPRに努め、入学定員を確保する。

入学後のきめ細かい指導で転退学防止に努め、在籍生徒定員を確保する。

#### (2) 充実した高校生活の創造

本校の一員となった生徒が、自信と自覚を感得できるような指導に努める。

「あいさつ・身だしなみ・時間厳守」を生徒に良く理解させ、全教職員で指導する。

基礎学力向上のため、予習 授業 復習の学習サイクルの徹底に努める。

部活動を一層活性化し、生徒の居場所づくりと文武両道の気風の確立に努める。

#### (3) 希望する進路の実現

生徒が夢や目標、高い志を持って進んでいけるよう、キャリア教育に努める。

全ての生徒の進路希望の実現を目指し、きめ細かい進路指導を行う。

大学・短大への進学について、生徒・保護者の希望どおりの実現を目指す。

#### (4) 保護者との連携

保護者との連携を強め、保護者から理解され信頼される学校づくりに努める。

生徒の生活習慣・学習習慣の確立のため、学校と保護者が協力して当たる。

#### (5) 教職員の研修等

「教育は人なり」の観点から教職員の研修の機会を拡充し、資質の向上に努める。

教職員、生徒、保護者による学校評価を実施し、その結果の活用に努める。

## <新潟青陵幼稚園>

本園は、シュタイナー教育を方針とし、「意欲を持って取り組む子ども、やさしく、賢く、よく遊ぶ子ども」を教育目標に掲げ、人格の基礎を形成することを目指している。また、幼稚園教育要領「遊びを通しての指導を中心として、ねらいが総合的に達成されるようにすること」を踏まえて、“遊び”を中心とした指導を行っている。

以上の“教育方針・教育目標”の下に本園では、以下のアドミッション・ポリシーを提示している。

### 一 本園が目指す幼児の姿

#### 1 主体的に意欲をもって物事に取り組む子ども

幼児が自らの想像力により遊びを作り出していくことができるように、幼児の興味関心を捉えた環境を設定し、じっくりと取り組むことができる場、時間的空間を確保する。



## 2 友だちを思いやり一緒にいることを楽しみ、よく考え、よく遊ぶ子ども

良質な自然素材を使った環境を構成して、多様な経験を重ねることができるようにし、遊びを通して、物の性質や数、量等を体験して知ることができるようにする。園内および周辺の自然に触れる機会を多く設け、幼児のセンス・オブ・ワンダー（神秘さや不思議さに目を見張る感性）を育む。ゆったりとしたリズムのある園生活の時間を設定し、幼児が他児と深いつながりを持ち、自分の気持ちを表現し、相手の気持ちを考えることができる豊かな人間関係を作ることができるようにする。

## 二 本園が目指す保護者の姿

- 1 幼児が安心して信頼する存在、模倣の対象として存在する
- 2 幼児一人ひとりの人格を尊重し、深い愛を持って接する
- 3 幼児がどのような状態であっても、幼児の気持ちに寄り添い、幼児の思いを理解する

## 2 沿革

明治33年 4月	下田歌子女史の帝国婦人協会新潟支会により、修業年限3か年の学校「裁縫伝習所」として呱呱の声をあぐ
7月	校名を「新潟女子工芸」と改称
43年 6月	西堀通り2番町に校舎新築
昭和13年 1月	財団法人組織に変更
19年 4月	校名を財団法人新潟高等実践女学校と改称
21年 4月	校名を財団法人新潟女子工芸学校と改称
23年 4月	学制改革により校名を新潟女子工芸高等学校と改称、併設中学校設置
26年 3月	私立学校法により学校法人組織に変更
32年10月	水道町1丁目に校舎新築移転
35年 4月	高等学校に普通科増設
36年 4月	高等学校の上に修業年限2か年の専攻科（短大の前身）を設置
37年 4月	高等学校に商業科増設
40年 4月	法人名を新潟青陵学園と改称、新潟青陵高等学校、新潟青陵中学校に校名を改称、新潟青陵女子短期大学を開学（被服科）
42年 4月	新潟青陵幼稚園を設置
43年 4月	短期大学に幼児教育科増設
45年 4月	新潟青陵学園寄宿舍（ひめまつ荘）新築
46年 3月	高等学校鉄筋4階建校舎増築竣工
47年 4月	高等学校鉄筋校舎増築、第2体育館新築竣工 短期大学に専攻科（服飾美術専攻、幼児教育専攻）増設
48年 1月	学園用地44,000m <sup>2</sup> を購入
50年 4月	短期大学被服科を服飾美術科に改称

昭和57年 4月	新潟青陵中学校廃止
61年 3月	高等学校鉄筋4階建校舎（管理棟）新築
62年 3月	高等学校鉄筋2層構造4階建体育館新築
平成3年 4月	新潟青陵学園寄宿舎（ひめまつ荘）を廃止し、短期大学教育施設「3号館」に用途を変更
4年 4月	短期大学服飾美術科を生活文化学科に、幼児教育科を幼児教育学科に改称、新潟青陵幼稚園を新潟青陵女子短期大学附属幼稚園に改称
5年 4月	短期大学専攻科廃止
6年 4月	高等学校被服科を生活服飾科に改称
8年 4月	短期大学に福祉心理学科、国際文化学科増設
12年 4月	新潟青陵大学（看護福祉心理学部看護学科、福祉心理学科）開学
12年10月	新潟青陵学園（新潟青陵高等学校）創立100周年記念式典挙行
13年 5月	短期大学福祉心理学科廃止
15年 5月	高等学校商業科廃止
16年 4月	短期大学の名称を新潟青陵大学短期大学部に改称、人間総合学科増設、幼稚園の名称を新潟青陵幼稚園に改称
10月	大学キャンパスに校舎「5号館」新築
17年 4月	新潟青陵大学福祉心理学科にソーシャルワーク、福祉ケア、子ども発達サポート、心理カウンセリングのコース制導入 短期大学部人間総合学科に人間総合、介護福祉のコース制導入 短期大学部生活文化学科、国際文化学科廃止
18年 4月	新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科臨床心理学専攻（修士課程）開設 新潟青陵大学大学院臨床心理センター開設
20年 9月	大学キャンパスに校舎「6号館」新築
10月	新潟青陵大学認定看護師研修センター開設

### 3 設置する学校の概要

#### 1) 設置する学校・学部・学科等

##### 新潟青陵大学

大学院	臨床心理学研究科（平成18年度開設）
看護福祉心理学部	看護学科（平成12年度開設） 福祉心理学科（平成12年度開設）
新潟青陵大学短期大学部	幼児教育学科（昭和43年度開設） 人間総合学科（平成16年度開設）
新潟青陵高等学校	生活服飾科（昭和23年度開設） 普通科（昭和35年度開設）
新潟青陵幼稚園	（昭和42年度開設）

2) 当該学校・学部・学科等の入学定員、学生数の状況

ア、21年度当初予算策定時における学生数の見込み

【新潟青陵大学大学院】

学 科	入学定員	1年	2年			計	収容定員	充足率
臨床心理学研究科	10	10	10	-	-	20	20	1.00

【新潟青陵大学】

学 科	入学定員	1年	2年	3年	4年	計	収容定員	充足率
看護学科	80 3年次 10	86	85	91	90	352	340	1.04
福祉心理学科	110 3年次 10	129	129	138	138	534	440	1.21
計	210	215	214	229	228	886	770	1.15

注 福祉心理学科(100 110)入学定員変更(平成20年度)

【新潟青陵大学短期大学部】

学 科	入学定員	1年	2年			計	収容定員	充足率
人間総合学科	200	258	253	-	-	511	400	1.27
幼児教育学科	130	130	130	-	-	260	260	1.00
計	330	388	383	-	-	771	660	1.16

平成20年度 幼児教育学科(100 130)入学定員変更

【新潟青陵高等学校】

学 科	入学定員	1年	2年	3年		計	収容定員	充足率
普通科	360	360	332	311	-	1003	1080	0.92
生活服飾科	36	36	26	23	-	85	112	0.75
計	396	396	358	334	-	1088	1192	0.91

【新潟青陵幼稚園】

学 科	入学定員	3才児	4才児	5才児		計	収容定員	充足率
計	50	49	52	38	-	139	150	0.92

イ、参考：19年度(募集年度)および20年度(入学年度)の状況

【新潟青陵大学大学院】

学 科	入学定員	受験者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現 員	収容充足率
臨床心理学研究科	10	20	13	10	1.00	20	19	0.95

【新潟青陵大学】

学 科	入学定員	受験者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現 員	収容充足率
看 護 学 科	80 3年次 10	359	184	93	1.03	340	350	1.03
福 祉 心 理 学 科	110 3年次 10	428	260	142	1.18	430	532	1.23
計	210	787	444	235	1.12	770	882	1.15

【新潟青陵大学短期大学部】

学 科	入学定員	受験者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現 員	収容充足率
人 間 総 合 学 科	200	366	287	259	1.29	400	509	1.27
幼 児 教 育 学 科	130	517	166	130	1.00	230	259	1.13
計	330	883	453	389	1.18	630	768	1.22

【新潟青陵高等学校】

学 科	入学定員	受験者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現 員	収容充足率
普 通 科	360	1080	1025	354	0.98	1080	944	0.87
生 活 服 飾 科	36	50	47	28	0.78	112	91	0.81
計	396	1130	1072	382	0.96	1192	1035	0.87

【新潟青陵幼稚園】

3 才 児			4 才 児			5 才 児			収 容 定 員	現 員	収 容 充 足 率
募集数	応募数	入園数	募集数	応募数	入園数	募集数	応募数	入園数			
46	52	52	20	6	6	8	4	4	150	135	0.90

3) 役員・教職員の概要等

ア、役 員

	氏 名	就任年月日	重任年月日	選任条項
理 事 長	関 昭 一	5. 4. 1	20. 4. 1	短期大学長
常務理事	大 谷 一 男	6. 4. 1	18. 4. 1	理事会選任
理 事	坂 井 熙 一	3. 1.24	19. 4. 1	評議員会選任
理 事	石 本 隆太郎	14. 4. 1	18. 4. 1	同 上
理 事	大 川 賢 一	19. 4. 1		理事会選任
理 事	牧 野 庄 三	20. 4. 1		同 上
理 事	清 水 不二雄	18. 4. 1	19. 4. 1	大学長
理 事	半 藤 保	15. 4. 1	19. 4. 1	評議員会選任
理 事	諫 山 正	17. 4. 1	21. 4. 1	同 上
理 事	宮 澤 稔	20. 4. 1		高等学校長

理事	小山 明	15. 4. 1	20. 4. 1	評議員会選任
監事	大掛 幸子	10. 4. 1	18. 4. 1	理事長選任
監事	赤羽 良樹	19. 4. 1		同上
監事	藤田 普	19. 4. 1		同上

イ、当初予算策定時における21年度教職員の見込み（学長・校長・園長を含む）

【新潟青陵大学大学院】

学 科	教授	准教授	助教	講 師		助手	計		職 員	
	専任	専任	専任	専任	兼任	専任	専任	兼任	専任	兼任
臨床心理学	7	-	-	1	6	1	9	6	-	-
計	7	-	-	1	6	1	9	6	-	-

【新潟青陵大学】

学 科	教授	准教授	助教	講 師		助手	計		職 員	
	専任	専任	専任	専任	兼任	専任	専任	兼任	専任	兼任
看護	14	10	2	4	19	12	42	19	7	1
福祉心理	10	7	2	1	37	2	22	37	7	4
計	24	17	4	5	56	14	64	56	14	5

【新潟青陵大学短期大学部】

学 科	教授	准教授	助教	講 師		助手	計		職 員	
	専任	専任	専任	専任	兼任	専任	専任	兼任	専任	兼任
人間総合	7	13	1	-	38	-	21	38	10	2
幼児教育	5	3	1	2	25	-	11	25	7	1
計	12	16	2	2	63	-	31	63	17	3

【新潟青陵高等学校】

学 科	教諭	助教諭	講 師		助手	計		職 員	
	専任	専任	専任	兼任	専任	専任	兼任	専任	兼任
計	65	-	-	27	-	65	27	9	4

【新潟青陵幼稚園】

学 科	教諭	助教諭	講 師		助手	計		職 員	
	専任	専任	専任	兼任	専任	専任	兼任	専任	兼任
計	7	-	-	3	-	7	3	-	-

#### 4 事業計画の概要

##### 1) 当該年度の事業（経営）の概要

大学キャンパスは19年度と20年度の2か年継続事業で実施した6号館校舎の完成によって施設設備の拡充は一段落した。しかし、耐震改築に向けての対応も考慮し施設拡充引当特定資産への繰入支出1億5千万円、年次計画で進めている既設建物の外壁改修費3千255万円が当該年度の主な事業である。また、景気悪化の現今の経済状況を考慮し、経済的困窮を来している学生に対する学費支援の方策として授業料減免の所要額として大学825万円、短大957万円をそれぞれ新規事業として予算化することとした。なお、学生数確保も順調に推移し大学短大ともに資金繰りは堅調である。また、経営の状況も6号館校舎の投資も終えて、消費収支差益率（消費収支差額/消費収入）が示すように収支均衡に向けての順調な回復基調にあると言える。

##### ・消費収支差益率

大 学	20年度	- 8.91%	21年度	2.09%
短 大	20年度	- 17.21%	21年度	- 0.43%

一方、高等学校・幼稚園ともに経営の状況は依然として厳しいものの、教員の新陳代謝と生徒および園児数の積極的な確保策もあって、やや改善の兆しが見えるようになってきている。

##### ・消費収支差益率

高 校	20年度	- 10.95%	21年度	- 3.09%
幼稚園	20年度	- 14.17%	21年度	- 8.89%

以下に部門別の事業（経営）の概要を示す。

#### ア．新潟青陵大学

学生納付金収入は、大学院20人、看護学科352人、福祉心理学科534人、計906人で積算した。なお、経済的困窮を来している学生に対して看護学科対象者8人で440万円、福祉心理学科対象者11人で385万円の授業料軽減措置を講じた。手数料収入は志願者数の動向を踏まえて減額の方で積算した。補助金収入は、基盤的な私立大学経常費補助金に加えて現代GP補助金、戦略的大学連携支援事業費補助金を21年度も引き続き計上し、授業料減免事業等支援経費特別補助金288万円、さらに奨学助成引当特定資産からの配当金収入811万円を当初予算に計上した。人件費支出は教職員の新陳代謝もあって減額で積算した。教育研究経費、管理経費何れも目新しいものはなく平凡な予算編成となった。設備関係支出では3号館（南面）外壁改修工事費3千255万円を短期大学部と按分して予算計上した。次年度繰越支払資金は8億62万円（前年度第4次補正予算7億1千938万円）で堅調である。設備投資に伴う基本金組入額の圧迫要因の解消もあって消費収支差額は収入超過2千840万円と持ち直して経営の状況は安定してきた。



## 【資金収支】

単位 千円

収入科目	金額	支出科目	金額
帰属収入の計	1,495,020	人件費支出	812,290
（うち、授業料収入	1,244,220）	教育経費・管理経費支出	355,840
（うち、補助金収入	211,810）	借入金等返済・利息支出	69,630
借入金等収入	0	施設関係・設備関係支出	78,050
前受金収入	253,030	資産運用支出	85,360
その他の収入	6,770	その他の支出	8,810
		〔予備費〕	5,000
		学校法人経費按分額	12,090
資金収入調整勘定	253,030	資金支出調整勘定	6,520
前年度繰越支払資金	719,388	次年度繰越支払資金	800,628
計	2,221,178	計	2,221,178

## 【消費収支】

収入科目	金額	支出科目	金額
帰属収入の計	1,495,370	人件費	829,610
（うち、授業料収入	1,244,220）	教育経費・管理経費	474,240
（うち、補助金収入	211,810）	（うち、減価償却額	118,400）
		借入金等利息	8,940
		資産処分差額	0
		債務保証損失引当金繰入額	0
		〔予備費〕	3,000
基本金組入額	139,090	学校法人経費按分額	12,090
計	1,356,280	計	1,327,880
		当年度消費収入超過額	28,400
		前年度繰越消費収入超過額	390,308
		翌年度繰越消費収入超過額	361,908

学生の出口対策は、サブプライム騒動後の急激な景気悪化と雇用状況の悪化を受けて、これまで以上の出口対策を強化する考えである。学生の就職活動は3年次の10月に始まるが、一般企業志向が強くなっているため、昨年度から3年次の12月から1月にかけて個別面談を行っている。就職活動が本格化する4年次の4月に再度就職課が学生に対する個別面談を行い、活動状況の把握と実際の活動での問題点・疑問点などについて指導を行っていく。個別面談により学生の希望を聞き就職活動に対する適切な指導を行っているが、21年度は就職課と教員との連携を今まで以上に密にし、学生の適性と就職先のマッチングを図ることを計画している。また、3年次の後半になって慌てて就職について考えることのないよう、下級生の段階から自己の人生と職業を見据え、自分の適性や潜在能力に開眼し、自らを方向付けていけるよう指導を強化して行く。さらに、就職活動の直接的な支援として3年次の春からマナーの指導や就職試験対策、面接指導などの技術面の指導を行っているが、今年度はそれらを一層強化し、学生が希望する職場に就職できるよう支援する。最後に国家試験対策では、教員

による活動を支援し、国家試験合格率を高めるために努力する。

なお、参考までに20年度の職業紹介状況が未確定のため19年度実績を次に示すこととした。

- 19年度事業報告書の再掲 -

【職業紹介状況】

項目	看護学科			福祉心理学科			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
就職希望者数	6	84	90	37	73	110	43	157	200
就職決定者数	6	83	89	36	71	107	42	154	196
就職率(%)	100.0	98.8	98.9	97.3	97.3	97.3	97.7	98.1	98.0

【看護学科】

	看護師	保健師	助産師	養護教諭	その他	計
県内	32	2	6	5	6	51
県外	29	2	3	4	-	38
計	61	4	9	9	6	89

【福祉心理学科】

	生活相談員	生活支援員	介護職	PSW	MSW	心理・児童他	一般企業等	計
県内	16	6	21	4	-	3	43	93
県外	1	2	3	-	-	2	6	14
計	17	8	24	4	-	5	49	107

イ．新潟青陵大学短期大学部

学生納付金収入は、人間総合学科511人、幼児教育学科259人、計770人で積算した。なお、経済的困窮を来している学生に対して人間総合学科対象者20人で580万円、幼児教育学科対象者13人で377万円の授業料軽減措置を講じた。補助金収入は、基盤的な私立大学経常費補助金に加えて授業料減免事業等支援経費特別補助金334万円、さらに奨学助成引当特定資産からの配当金収入689万円を当初予算に計上した。人件費支出は教職員の永年勤続者の異動もあってやや大幅な減額を行った。なお、大学同様に教育研究経費、管理経費何れも目新しいものはなく平凡な予算編成となった。設備関係支出では3号館（南面）外壁改修工事費3千255万円を短期大学部と按分して予算計上した。次年度繰越支払資金は4億8千865万円（前年度第4次補正予算4億1千805万円）で堅調である。設備投資に伴う基本金組入額の圧迫要因の解消もあって、消費収支差額は概ね持ち直して支出超過329万円に止めている。経営の状況は安定してきたと言える。なお、高等学校と幼稚園を対象とした内部取引勘定もやや減少してきており高等学校および幼稚園のより一層の財政力の回復を期待している。

## 【資金収支】

単位 千円

収入科目	金額	支出科目	金額
帰属収入の計	860,860	人件費支出	461,890
（うち、授業料収入	764,660）	教育経費・管理経費支出	214,000
（うち、補助金収入	68,050）	借入金等返済・利息支出	59,160
借入金等収入	0	施設関係・設備関係支出	42,950
前受金収入	276,770	資産運用支出	69,220
その他の収入	20,620	その他の支出	13,660
		〔予備費〕	4,100
		学校法人経費按分額	7,140
資金収入調整勘定	278,110	資金支出調整勘定	3,480
内部取引勘定	324,992	内部取引勘定	265,892
前年度繰越支払資金	418,051	次年度繰越支払資金	488,651
計	1,623,183	計	1,623,183

## 【消費収支】

収入科目	金額	支出科目	金額
帰属収入の計	860,880	人件費	472,070
（うち、授業料収入	764,660）	教育経費・管理経費	279,470
（うち、補助金収入	68,050）	（うち、減価償却額	65,470）
		借入金等利息	7,600
		資産処分差額等	0
		債務保証損失引当金繰入額	0
		〔予備費〕	3,360
基本金組入額	94,530	学校法人経費按分額	7,140
計	766,350	計	769,640
		当年度消費収入超過額	3,290
		前年度繰越消費収入超過額	264,079
		翌年度繰越消費収入超過額	260,789

学生の出口対策にあつては、雇用状況の悪化が懸念されることから、就職支援対策の各々について更なる強化を図り、19年度及び20年度（未確定）実績を堅持することを目標とする。入学時から進路支援関連カリキュラムを複数用意すると共に、就職部として面接・筆記試験対策をはじめ、学生と企業の出会いの場である本学合同企業説明会等の各種支援事業を実施し、学生の就職活動を強くバックアップしている。更に、教員・就職課スタッフとの個人面談をキメ細かく行うと共に、保護者を対象とした個人懇談会も実施し、家庭、学生、大学間の関係を密にし、情報を共有することで、厳しい就職状況に攻めの姿勢で臨んでいく。

なお、参考までに20年度の職業紹介状況が未確定のため19年度実績を次に示すこととした。

- 19年度事業報告書の再掲 -

【職業紹介状況】

項目	人間総合学科			幼児教育学科			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
就職希望者数	8	195	203	9	104	113	17	299	316
就職決定者数	8	191	199	9	104	113	17	295	312
就職率(%)	100.0	98.0	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.7	98.7

ウ．新潟青陵高等学校

生徒納付金収入は1年生396人の定員確保の下に、1,088人の積算人数で対前年比2千790万円増の3億9千571万円で積算した。補助金も1千835万円増の4億2千133万円で積算した。人件費支出には退職金の計上はないものの、退職者の補充を手控えるなどの方途を講じての圧縮予算とした。なお、内部取引勘定の改善にも見られるように、多少ずつ改善の兆しが見えるようになったことは心強い。生徒確保策として導入したスクールバス運行事業も運行料収入398万円に対して運行料支出775万円と支出超過ではあるが、生徒数確保に繋がることを期待している。

【資金収支】

単位 千円

収入科目	金額	支出科目	金額
帰属収入の計	846,800	人件費支出	657,960
（うち、授業料収入	395,710）	教育経費・管理経費支出	111,970
（うち、補助金収入	421,330）	借入金等返済・利息支出	13,360
借入金等収入	0	施設関係・設備関係支出	10,700
前受金収入	63,360	資産運用支出	0
その他の収入	24,080	その他の支出	3,000
		〔予備費〕	4,520
		学校法人経費按分額	7,980
資金収入調整勘定	68,080	資金支出調整勘定	1,430
内部取引勘定	213,948	内部取引勘定	272,048
前年度繰越支払資金	1,320	次年度繰越支払資金	1,320
計	1,081,428	計	1,081,428

【消費収支】

収入科目	金額	支出科目	金額
帰属収入の計	847,650	人件費	657,960
（うち、授業料収入	395,710）	教育経費・管理経費	178,980
（うち、補助金収入	421,330）	（うち、減価償却額	67,010）
		借入金等利息	1,920
		資産処分差額等	0
		債務保証損失引当金繰入額	0
		〔予備費〕	3,340
基本金組入額	22,990	学校法人経費按分額	7,980
計	824,660	計	850,180
		当年度消費収入超過額	25,520
		前年度繰越消費収入超過額	1,891,783
		翌年度繰越消費収入超過額	1,917,303

卒業生の進路については、近年の大学進学希望者の増加の中で、本校においても3年生の大学・短大希望率が、平成18年度52.8%、19年度57.6%、20年度60.9%と増加してきており、進路希望の中心は大学・短大進学となってきた。このような傾向を受け、「学校運営の方針（ビジョン）」においても、「生徒・保護者のニーズに応え、大学進学をはじめとする進路希望の実現に努める」ことを基本方針としている。

具体的には、当面、大学・短大合格者を170人、うち、国公立大学・短大合格者及び中堅・難関私立大学・短大合格者それぞれ20人を目標にしている。これを達成するには、推薦入試だけに頼っている現在の状況を変え、一般入試にも挑戦することが必要であり、学力向上が課題になってくる。また、県内だけでなく広く県外の大学・短大への進学もすすめていくことも必要であり、生徒だけでなく保護者との連携を図っていくことが課題となってくる。

もちろん、医療系専門学校を含む専門学校・各種学校希望者や就職希望者に対しても、きめ細かい進路指導を行い、それぞれの進路希望実現に努めていく。特に、大幅な景気後退の中で厳しくなっている就職関係については、生徒の自覚を促し早めに準備をするとともに、ハローワークなど関係機関との連携を密にして、100%就職率を目指していきたいと考えている。

エ．新潟青陵幼稚園

園児納付金収入は積算園児数139人で他の各収入項目を含めて前年度並みで積算した。人件費支出では教員の更新代謝と給与制度の抑制的改善を視野にいれて予算編成を行った。結果的に内部取引勘定の増加傾向に歯止めをかけている。

## 【資金収支】

単位 千円

収入科目	金額	支出科目	金額
帰属収入の計	73,440	人件費支出	49,480
（うち、授業料収入	44,580）	教育経費・管理経費支出	26,290
（うち、補助金収入	26,950）	借入金等返済・利息支出	0
借入金等収入	0	施設関係・設備関係支出	770
前受金収入	1,960	資産運用支出	0
その他の収入	5,110	その他の支出	890
		〔予備費〕	230
		学校法人経費按分額	780
資金収入調整勘定	1,960	資金支出調整勘定	890
内部取引勘定	51,943	内部取引勘定	52,943
前年度繰越支払資金	100	次年度繰越支払資金	100
計	130,593	計	130,593

## 【消費収支】

収入科目	金額	支出科目	金額
帰属収入の計	73,640	人件費	49,480
（うち、授業料収入	44,580）	教育経費・管理経費	28,720
（うち、補助金収入	26,950）	（うち、減価償却額	2,430）
		借入金等利息	0
		資産処分差額等	0
		債務保証損失引当金繰入額	0
		〔予備費〕	150
基本金組入額	970	学校法人経費按分額	780
計	72,670	計	79,130
		当年度消費収入超過額	6,460
		前年度繰越消費収入超過額	331,892
		翌年度繰越消費収入超過額	338,352

## 2) 当該年度の主な事業の目的・計画

## ア．新潟青陵大学

本学は、本学の教育理念である「生命尊重・人間尊重の理念に基づき、国民の福祉と健康を支え、全人的な視点からこれを保障するという社会の要請に応えるとともに、クオリティ・オブ・ライフ（QOL）の向上を実現すべく、看護学科と福祉心理学科の連携のもとに教育・研究を行い、医療福祉面での地域社会に貢献できる人材の養成」という実学教育の実現を目指している。

平成21年度もこの基本理念に準拠し地道な努力を重ねることによりその実現に引き続き努める。主な事業としては(1)カリキュラム改定の検討開始(2)新潟青陵学会活動による大学の教育・研究の活性化と特徴化並びに外部資金獲得の拡充化(3)自己点検・評価活動の強化に



よる大学運営改善の推進(4)エクステンションセンター所属委員会の社会連携推進委員会への一本化による地域貢献の強化(5)最終年度を迎えるメンタルフレンド活動に関する現代GPの成果と展開による実践教育の強化(6)20年度末施行学生アンケート結果の解析による学生満足度の向上(7)同窓会活動の定例化と新潟青陵学会の介在による卒業生との連携強化(8)県内10大学(21年度から13校へと拡大)を代表して本学が申請し採択された文科省戦略的・大学連携支援事業の実施とその拡充などが挙げられる。各学科別の目標とプログラムには大きな変化はなく以下のとおりである。

看護学科では、「人間・生命の尊厳を守る意識を培い、自己の資質の向上に努める能力を養う。他者を尊重し、自己をも尊重する建設的な人間関係を形成する能力を養う。看護に必要な知識・技術を学習することによって、よりよい看護実践ができる基礎的能力を養う。

看護の諸現象について、論理的な思考のもとに、適切な情報の収集、科学的な分析、理論的な判断を用いて、有効な対応を考察できる能力を養う。専門的知識・技術を用いて、科学的な根拠に基づく安全・安楽な援助を提供できる能力を養う。社会における看護が担うべき役割を認識し、保健医療福祉領域の専門職および地域の人々との協力・連携のもとに、看護の発展に寄与する能力を養う。国際的な視野をもち、創造的な思考を深め、専門職業人として社会に貢献できる能力を養う。」という教育目標を掲げている。また、看護学科では看護師と保健師の一貫養成を行い、希望者には助産師もしくは養護教諭一種免許状を取得できるプログラムを用意している。

福祉心理学科では、「人間の命と尊厳を守る力を育てる。人間を支えるための土台を識(し)る。人間を見つめ、社会との関連を考える。人間や地域と関わっていく精神を学ぶ」という教育目標を掲げている。また、本格的な少子・高齢社会の進展に対応するため、保健、福祉、心理、医療に関する幅広い視点を兼ね備えた社会福祉士、精神保健福祉士、認定心理士の養成の他、介護福祉士、保育士、カウンセリング実務士、高等学校福祉科、公民科の教員養成のプログラムを用意している。

大学院臨床心理学研究科では、臨床心理学に対する精深な学識を基に、広い視野をもって心理臨床の場に臨める、「心の専門家としての高度専門的職業人」「地域や文化に職務を通して貢献できる高度専門的職業人」「実践的で有効な援助が可能な技術と人格を備えた高度専門的職業人」の育成を目指している。さらに、大学院に研究生制度を置くことにより、高度専門的職業人としての卒後教育が可能となり、研修会や自主ゼミが活発に行われている。なお、日本臨床心理士資格認定協会による第一種指定大学院の必備の施設である新潟青陵大学大学院臨床心理センターは、院生の実習施設であり、市民からの心の相談に応じている。

#### イ．新潟青陵大学短期大学部

本学は、人間総合学科と幼児教育学科を擁し、地域と時代のニーズに応えられる人材育成を目標に掲げている。学生には社会人として自立する基盤となる専門的知識、技能の取得を積極的に促し、社会人にはスキルアップのための生涯学習の場として価値ある情報を提供することを目指している。

人間総合学科人間総合コースは、学生の興味・関心・取得希望資格等に応じた多様な履修形態を可能にしたことを特色としている。幅広く学べる自由と目的別に集中して体系的に学ぶことを同時に満足させるために、きめ細かな履修指導を最重要課題にしている。認定資格である衣料管理士、ビジネス実務士、フードスペシャリスト等々、および、対策授業である検定試験により取得可能なカラーコーディネータ、医療事務、国内旅行業務取扱管理者等々の多様な職業に必要な知識と技能を授け、幅広い分野において活躍できる人材の育成を目的としている。また人間総合学科介護福祉コースは、介護に関する知識と技術の習得を目的とした厚生労働省が指定する介護福祉士養成施設であって、あたたかい心を持った「介護のスペシャリスト」の育成に努めている。また、両コースとも社会人として協調性ある人材の育成という見地から「基礎ゼミ」や「社会生活とマナー」等々の授業を核にしてマナー指導の徹底を期している。

幼児教育学科は、幼稚園教諭と保育士の養成を目的にしている。教育基本法と児童福祉法の理念に基づき、将来を担う子どもの保育と教育の向上を目指して、ひとり一人の子どもの最善の利益のために努力し、自らを成長させる人間性豊かな保育者を育成することを教育理念に掲げ、学科の全教員の共通理解の下で学生をきめ細かく指導する体制をとっている。また、学科が目指す質の高い保育者養成が、保育現場からの支持と高い評価を得られるよう努めている。さらに、社会人としてのマナー指導も徹底して行うことにしている。

生涯学習の分野においては、短大独自の試みとして、平成20年12月に新潟青陵リカレント・エデュケーション大学を設立し、本年度から具体的に事業活動を行う。より高度化、複雑化する社会に生きる人達に、再学習の機会を提供する学びの場である。文部科学省が制度化した「履修証明制度」を活用し、本学の特色ある教育内容に沿ったプログラムを提供することで、地域社会に貢献したいと考えている。平成21年度は、保育職および介護職に関する3つのプログラム(「障害児とともに育つ」「保育・福祉現場のPC活用術」「介護職と事業所の可能性を拓く」)を実施する。

#### ウ．新潟青陵高等学校

本校においては、校訓である「至誠」の精神をもとに、自信と自覚を持って生きる志の高い生徒を育成するとともに、生徒・保護者のニーズに応え、大学進学をはじめとする進路希望の実現に努める。

##### (1) 定員の確保

通学不便な地域にスクールバスを運行し定員確保に努めることとし、昨年10月から中学生及び保護者へのPRを兼ねて試行運転を実施してきたが、今年度から本格実施する。また、来年度、高校・大学・短期大学部がそろっている学園の特色を生かした高大一貫コースを新設して、目的意識の明確な生徒の入学を促進し、学校の活性化を目指すとともに定員確保に資することとしている。今年度から、校内組織として外部への情報発信を担当する情報図書部を新設し、ホームページの充実や広報誌の発行などを行うこととしているが、高大一貫コースについても、入試広報と連携して、中学3年生とその保護者、中学校関係者、塾

等に積極的に広報していく。さらに、入学した生徒の転退学防止のため、昨年10月から新潟青陵大学大学院の協力を得てスクールカウンセラーを増員し、教育相談態勢の強化を図ってきたが、今年度も続ける。

#### (2) 充実した高校生活の創造

本校は来年創立110周年を迎えるが、その準備を進めるとともに、機会を捉えて生徒に本校の伝統や歴史について話し、本校の生徒としての自信や自覚を深めるように努めたい。また、制服を改定するとともに、昨年10月から実施しているスカート、ズボン等の正しい着用指導を継続する。学習については、日常の授業の他に、英語検定、漢字検定、漢字テスト、計算力テストなども積極的に実施し、基礎学力向上に努める。また、部活動の活性化に努め、1年生全員の部活動への参加を目標とし、併せて部や同好会の新設についても検討していく。

#### (3) 希望する進路の実現

校内での進路講演会を積極的に実施するとともに、大学・短大等の実施するオープンキャンパスへの参加を奨励して視野を広げるよう指導していく。また、今年度の2年生は総合進学コース9クラスのうち大学進学を希望する生徒を対象とする 類が5クラスとなったが、特別進学コース1クラスとともに、合格を目指し実力養成に努めていく。さらに、進学、就職指導に当たっては、4月に生徒全員との進路相談週間を、6月には保護者全員との個別懇談会を、11月には生徒・保護者との進路相談週間（三者面談）を実施するなどして、生徒・保護者のニーズに応えるきめ細かい指導を心がけていく。

#### (4) 保護者との連携

5月に実施するPTA総会の内容を検討し、授業公開や学年会、学級懇談会等を設定し、教員と保護者、保護者同士の交流ができるよう努める。また、学級担任と保護者との懇談の機会を確保し、生徒の生活や学習について相談できるようにするため、(3)に書いたように、6月、11月にも保護者との懇談の機会をもつこととしている。

#### (5) 教職員の研修

校内においては、11月に授業公開週間を設定するなどして、お互いに授業を見せ合い、授業研究に努める。また、他校を訪問しての研修や、行政で実施する研修等に参加する機会を増やし、教職員の資質向上を図る。特に、7月に開催される第48回東北地区私学教育研修会にはできるだけ多くの教員を派遣し、他県、他校との交流や研修を深める。さらに、教職員・生徒・保護者の三者による学校評価を実施し、その結果の活用に努めることとしている。

### エ．新潟青陵幼稚園

シュタイナー教育が目指す、「真に思考力のある自立した人間」となるために、幼児期にはその基礎となる意志、感性、感情を育てることが求められている。本年度の教育目標は、意志のもととなる『意欲を持って生活する子ども』とし、この実現のため、次の4つの子どもの姿を目指し取り組む。

「じっくりと物事に取り組む子ども」

静と動のバランスの取れた一定した生活リズムにおいて、子どもの情緒の安定をはかり、自立の基礎となる基本的な生活習慣を身につける。また、子ども自身が持っている想像力を発揮できるように自然素材の教材や環境を構成し、自ら遊びを創造する力を育てる。

「友だちとよく遊ぶ子ども」

近年、人との関わりが苦手な青少年が増えている現状を踏まえ、人間関係の発達に重点をおく。遊びを楽しむ過程において友だちと積極的にかかわり、自分の考えを話し、友達の考えを聞こうとし、友だちと折り合いをつけるために話し合えることができる子どもを育てる。また、集団生活におけるルールを守ることによって、お互いが気持ちよく生活することができることに気づかせ、ルールを守ろうとする態度を養う。

「思いやりのあるやさしい子ども」

子どもどうしの気持ちを保育者が伝える役割を果たし、子どもがお互いの気持ちを知り、助けようとする気持ちを育てる。園周辺の自然環境を利用し、自然に親しみ興味関心を持ち自然の変化や美しさ感動する豊かな感性を育む。

「よく考え判断し行動する子ども」

やりたい気持ちを実現することができる環境を作り、子どもが満足感を味わうことができる経験を積み重ねることができるようにし、目的を持って物事に取り組み考え工夫する力を育てる。

## 5 財務計画の概要

### 1) 経年比較等

#### ア、貸借対照表

当初予算策定時に20年度及び21年度を確定及び予測することは困難なため、16～19年度分を参考までに掲載することとした。

比 率 ( × 1 0 0 )		16年度	17年度	18年度	19年度
消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{負債} + \text{基本金} + \text{消費収支差額}}$	20.2	19.9	19.4	21.9
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金} + \text{基本金未組入額}}$	89.7	91.3	92.1	92.3
固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{基本金} + \text{消費収支差額}}$	109.3	103.3	100.4	100.4
固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{基本金} + \text{消費収支差額} + \text{固定負債}}$	93.8	90.4	88.7	88.6
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	159.7	187.2	205.1	215.8
前受金保有率	$\frac{\text{現預金}}{\text{前受金}}$	203.7	254.0	279.7	277.0
総負債比率	$\frac{\text{負債総額}}{\text{資産総額}}$	22.1	21.2	20.2	19.6
負債比率	$\frac{\text{負債} - \text{前受金}}{\text{資産}}$	15.6	14.7	13.7	13.2
基本金実質組入率	$\frac{\text{基本金} + \text{消費収支差額}}{\text{基本金} + \text{基本金未組入額}}$	71.1	72.8	74.0	72.5

#### イ、消費収支計算書

21年度は当初予算、20年度は最終補正予算による分析数値を掲載した。

##### 【人件費比率】

年度	大 学	短期大学	高等学校	幼 稚 園	学園全体	比 率 ( × 1 0 0 )
21	55.48	54.84	77.62	67.19	61.84	<u>人 件 費</u> 帰 属 収 入
20	54.74	57.60	84.70	74.90	63.90	
19	57.10	56.91	88.57	78.11	65.99	
18	56.64	56.28	94.37	74.07	68.28	
17	52.53	54.58	91.48	84.40	65.90	
16	50.26	63.95	82.68	76.76	64.97	

21年度は退職金を計上していないこと。

##### 【教育研究経費比率】

年度	大 学	短期大学	高等学校	幼 稚 園	学園全体	比 率 ( × 1 0 0 )
21	23.84	23.10	17.18	18.56	21.80	<u>教育研究経費</u> 帰 属 収 入
20	22.89	21.87	18.93	19.27	21.56	
19	21.38	19.27	16.28	16.40	19.32	
18	20.78	18.97	15.81	11.19	18.67	
17	21.28	18.96	14.84	9.97	18.48	
16	21.03	20.34	15.13	12.50	18.88	



【管理経費比率】

年度	大 学	短期大学	高等学校	幼 稚 園	学園全体	比 率 ( × 100 )
21	7.88	9.37	3.94	20.44	7.84	<u>管 理 経 費</u> 帰 属 収 入
20	7.62	8.95	3.34	18.52	7.48	
19	8.12	8.89	2.77	22.42	7.47	
18	8.44	8.37	3.18	16.93	7.38	
17	8.31	8.42	3.36	16.15	7.69	
16	9.93	8.55	2.59	17.53	7.79	

【消費収支比率】

年度	大 学	短期大学	高等学校	幼 稚 園	学園全体	比 率 ( × 100 )
21	97.91	100.43	103.09	108.89	100.23	<u>消 費 支 出</u> 消 費 収 入
20	108.92	117.21	110.95	114.17	111.69	
19	104.63	110.34	110.56	117.45	109.18	
18	90.64	88.91	117.47	102.21	99.07	
17	91.89	89.64	115.21	112.20	100.13	
16	89.88	111.87	108.53	107.71	102.60	

【経常経費依存率】

年度	大 学	短期大学	高等学校	幼 稚 園	学園全体	比 率 ( × 100 )
21	106.72	100.65	214.85	177.50	123.59	<u>消 費 支 出</u> 納 付 金
20	106.01	103.53	243.65	206.67	127.74	
19	103.54	99.91	257.12	195.20	128.90	
18	102.11	96.71	280.77	177.43	131.00	
17	98.68	96.89	281.35	213.10	131.10	
16	96.62	111.62	249.72	166.58	129.79	

【納付金比率】

年度	大 学	短期大学	高等学校	幼 稚 園	学園全体	比 率 ( × 100 )
21	83.20	88.82	46.68	60.54	74.73	<u>納 付 金</u> 帰 属 収 入
20	82.19	88.03	45.01	55.24	73.89	
19	84.76	87.17	42.01	60.01	73.35	
18	85.43	87.35	40.55	57.60	72.74	
17	85.20	86.18	39.18	51.87	71.29	
16	85.94	84.60	40.48	64.52	71.41	

【寄附金比率】

年度	大 学	短期大学	高等学校	幼 稚 園	学園全体	比 率 ( × 100 )
21	0.02	0.00	0.33	0.27	0.10	<u>寄 附 金</u> 帰 属 収 入
20	0.02	0.00	0.34	0.26	0.10	
19	0.06	0.00	0.30	0.59	0.12	
18	0.05	0.00	0.27	0.28	0.10	
17	0.17	0.02	0.24	0.51	0.16	
16	0.39	0.00	0.46	0.27	0.31	



【補助金比率】

年度	大 学	短期大学	高等学校	幼 稚 園	学園全体	比 率 ( × 100 )
21	14.16	7.09	49.71	36.60	22.22	<u>補 助 金</u> 帰 属 収 入
20	15.26	7.36	49.31	35.54	22.05	
19	11.93	8.92	46.96	36.68	21.09	
18	11.34	8.63	45.66	37.13	20.82	
17	11.13	9.05	46.28	29.39	21.18	
16	9.80	9.61	50.90	33.61	22.69	

【基本金組入率】

年度	大 学	短期大学	高等学校	幼 稚 園	学園全体	比 率 ( × 100 )
21	9.30	10.98	2.72	1.32	7.86	<u>基本金組入額</u> 帰 属 収 入
20	20.06	22.24	1.15	0.00	15.49	
19	16.12	21.07	2.31	0.26	13.41	
18	3.76	4.99	3.09	0.00	3.82	
17	8.51	6.85	4.33	1.49	6.66	
16	8.55	15.58	6.84	0.20	9.67	

2) 過年度の資産総額（純資産額）の推移

当初予算策定時に20年度及び21年度を確定及び予測することは困難なため、15～19年度分を参考までに掲載することとした。

単位 円

年度	基本金組入額	消費収支差額	純 資 産 額
19	9, 444, 969, 615	2, 023, 425, 018	7, 421, 544, 597
18	9, 007, 477, 443	1, 763, 895, 699	7, 243, 581, 744
17	8, 883, 545, 610	1, 793, 091, 962	7, 090, 453, 648
16	8, 663, 703, 977	1, 789, 097, 684	6, 874, 606, 293
15	8, 354, 999, 027	1, 714, 065, 575	6, 640, 933, 452